

9. 家庭

科 目	家庭総合①	単位数	2	区 分	必履修
教科書・教材	実教『新家庭総合パートナーシップでつくる未来』	配当年次	1年次		
授業のねらい・概要					
家族・家庭、子供の発達と保育・福祉、生活の科学と文化、消費生活・環境などに関する知識と技術を習得し、自分らしい生き方の確立や自立した生活を送るための力を身につけることを目指す。					
授業の進め方					
ノートを中心にまとめながら、実験・実習を加え学習を進める。					
		学 習 の 内 容		考 査	時 数
前期	4月	〈衣生活をつくる〉		①	12
	5月	・衣服の機能、素材			
	6月	・衣生活の管理		②	16
	7月	・衣服を作る			
	8月	・衣生活と資源、環境			
後期	9月	〈住生活をつくる〉		③	11
	10月	・住まいの文化 ・健康的な住まい環境 ・住まいの計画			
	11月	〈くらしの中の消費〉		④	19
	12月	・消費行動と意思決定・消費者の権利と責任・経済のしくみ			
	1月	〈子どもとともに〉			
2月	・子どもの発達 ・子どもが育つ環境		⑤	20	
3月					
評価の方法					
学習活動への取り組み状況（授業ノート、課題等の提出物の内容、授業態度）と出欠席、定期テストを総合的に判断して評価する。					
備考					
1、2年次で2単位ずつ分割履修。					

科 目	家庭総合②	単位数	2	区 分	必履修
教科書・教材	実教『新家庭総合パートナーシップでつくる未来』	配当年次	2年次		
授業のねらい・概要					
家族・家庭、子供の発達と保育・福祉、生活の科学と文化、消費生活・環境などに関する知識と技術を習得し、自分らしい生き方の確立や自立した生活を送るための力を身につけることを目指す。					
授業の進め方					
ノートを中心にまとめながら、実験・実習を加え学習を進める。					
		学 習 の 内 容		考 査	時 数
前期	4月	〈衣生活をつくる〉		①	12
	5月	・衣服の機能、素材			
	6月	・衣生活の管理		②	16
	7月	・衣服を作る			
	8月	・衣生活と資源、環境			
後期	9月	〈住生活をつくる〉		③	11
	10月	・住まいの文化 ・健康的な住まい環境 ・住まいの計画			
	11月	〈くらしの中の消費〉		④	19
	12月	・消費行動と意思決定・消費者の権利と責任・経済のしくみ			
	1月	〈子どもとともに〉			
2月	・子どもの発達 ・子どもが育つ環境		⑤	20	
3月					
評価の方法					
学習活動への取り組み状況（授業ノート、課題等の提出物の内容、授業態度）と出欠席、定期テストを総合的に判断して評価する。					
備考					
1、2年次で2単位ずつ分割履修。					

科 目	ハンドクラフト	単位数	2	区 分	選択	
教科書・教材	なし			配当年次	3年次	
授業のねらい・概要						
糸や布、木、革などの材料を用いて、縫う、織る、編む、染めるなどの技法で生活にまつわる様々な道具を製作する活動を通じて、製作技術を身につけるとともに、生活文化や歴史についても理解する						
授業の進め方						
作品製作を中心に進める。						
		学 習 の 内 容			考 査	時 数
前期	4月	手縫いの基礎 (刺し子製作)			①	12
	5月	↓				
	6月	刺繍			②	16
7月	↓					
後期	8月	染色 (絞り染め、板染め)			③	11
	9月	↓				
	10月	革工芸			④	19
	11月	↓				
	12月	編み物			⑤	20
1月	↓					
2月	↓					
3月	↓					
評価の方法						
学習活動への取り組み状況 (作品の提出物の内容、授業態度)、出欠席を総合的に判断して評価する。						
備 考						

12. 家庭

科 目	フードデザイン	単位数	2	区 分	選択	
教科書・教材	教育図書『フードデザイン』	配当年次	4年次			
授業のねらい・概要						
食生活を総合的にデザインする力を身に付ける。						
授業の進め方						
ノートを中心にまとめながら、実験・実習を加え学習を進める。						
		学 習 の 内 容			考 査	時 数
前期	4月	・ 食事の意義と役割	・ 食生活の現状と課題	①	12	
	5月					・ 栄養素のはたらきと食事計画
	6月	↓	②	16		
	7月					
	8月					
後期	9月	・ 食品の特徴と性質	③	11		
	10月	↓	④	19		
	11月					
	12月	・ 調理の基本	⑤	20		
	1月	↓				
2月	・ 料理様式とテーブルコーディネート					
3月						
評価の方法						
学習活動への取り組み状況（授業ノート、課題等の提出物の内容、授業態度）出欠席、定期テストを総合的に判断して評価する。						
備考						